

※2006年6月改訂（第4版）

2005年11月改訂

貯法：密栓し、火気及び直射日光を避けて保存すること。

使用期限：3年（表示の使用期限を参照すること。）

日本標準商品分類番号	
872619	
承認番号	20500AMZ00597
薬価収載	薬価基準対象外
販売開始	1994年2月

速乾性擦り込み式手指消毒剤

HANDCOHOL®

HANDCOHOL

【禁忌】(次の場合には使用しないこと)

損傷皮膚及び粘膜〔エタノールを含有するので、損傷皮膚及び粘膜への使用により刺激作用を有する。〕

※【組成・性状】

1. 組成

本品100mL中 ベンザルコニウム塩化物0.2g(0.2%)及び添加物としてエタノール、その他2成分含有。

2. 性状

エタノールを含有する無色澄明の液で、アルコール臭を有する。

本品10mLは、水3mL以下と混和するが、水の量を増加するとき、白濁する。

比重 d_4^{15} : 0.860~0.880

【効能・効果】

医療施設における医師、看護師等の医療従事者の手指消毒

【用法・用量】

1. 医療従事者の通常の手指消毒の場合

本剤約3mLを1回手掌にとり、乾燥するまで摩擦する。ただし、血清、膿汁等の有機物が付着している場合は、十分に洗い落とした後、本剤による消毒を行う。

2. 術前・術後の術者の手指消毒の場合

手指及び前腕部を石けんでよく洗浄し、水で石けん分を十分に洗い落とした後、本剤約3mLを手掌にとり、乾燥するまで摩擦し、更にこの本剤による消毒を2回繰り返す。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1)本剤は希釈せず、原液のまま使用すること。
- (2)本剤の使用中に誤って眼に入らないように注意すること。眼に入った場合には、直ちによく水洗すること。

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

	頻度不明
過敏症 ^{注)}	紅斑、痒痒感、浮腫等
皮膚 ^{注)}	刺激症状

注)このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

3. 適用上の注意

投与経路：手指消毒以外の目的には使用しないこと。

使用時：

- (1)反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。
- (2)血清、膿汁等の有機物は殺菌作用を減弱させるのでこれらが付着している場合は、十分に洗い落としてから使用すること。
- (3)石けん類は本剤の殺菌作用を弱めるので、予備洗浄に用いた石けん分を十分に洗い落としてから使用すること。
- (4)引火性、爆発性があるため、火気には十分注意すること。
- (5)本剤で消毒した手指で、2.5kg以下の低出生体重児を取扱う場合、低出生体重児の皮膚がかぶれることがあるので十分注意すること。

【薬効薬理】

1. 本剤は、栄養型細菌（グラム陽性菌、グラム陰性菌）、真菌、一部のウイルスには有効であるが、芽胞、大部分のウイルスに対する殺菌効果は期待できない。

2. ハンドコール®のMIC（最小発育阻止濃度）

菌種	MIC(μg/mL) [※]
Staphylococcus aureus NCTC 4163	0.98
Escherichia coli NCTC 8196	0.98
Pseudomonas aeruginosa NCTC 6749	15.6
Proteus vulgaris IFO 3045	15.6

※MICは、ベンザルコニウム塩化物としての濃度を示す。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：ベンザルコニウム塩化物（Benzalkonium Chloride）

化学名：Ammonium, alkyldimethyl (phenylmethyl)-, chloride

構造式：[C₆H₅CH₂N(CH₃)₂R]Cl

R=C₈H₁₇~C₁₈H₃₇

（主としてC₁₂H₂₅及びC₁₄H₂₉）

性状：白色～黄白色の粉末又は無色～淡黄色のゼラチン状の小片、ゼリーのような流動体若しくは塊で、特異なにおいがある。水又はエタノール(95)に極めて溶けやすく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。本品の水溶液は振ると強く泡立つ。

製造販売元

日興製薬株式会社

岐阜県羽島市江吉良町1593